関係機関の長殿

独立行政法人国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校長 近藤科江(公印省略)

教員の公募について(依頼)

貴機関におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。 さて、このたび本校では下記のとおり電子制御工学科の教員を公募することになりました。 つきましては、貴機関関係者への周知方並びに適任者のご推薦について、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1. 職名・人員 助教 1名
- 2. 所属学科 電子制御工学科
- 3. 専門分野 ロボティクス、メカトロニクス (情報工学、機械工学、電気工学等) に関連する分野
- 4. 担当科目 上記の専門分野に関連した科目、並びに学生実験、卒業研究、特別研究を担当していただく予定です。なお、所属は電子制御工学科となりますが、所属学科以外の機械工学科及び電気工学科の科目を担当していただくこともあります。

※本校では令和9年度に機械工学科・電気工学科・電子制御工学科をシステムデザイン工学科(機械情報コース、ロボティクス情報コース、電気電子情報コース)に改組する計画中です。文部科学省により予定通りの改組が認められた場合は、システムデザイン工学科の所属となります。

- 5. 応募資格 次の(1)~(3)を満たす方。
 - (1) 博士の学位を有するか、着任までに取得が確実に見込まれる方。着任後3年以内に博士の学位の取得見込みの方も応募可能とします。
 - (2) 当該専門分野について、教育、研究または実務上の優れた知識と能力及び実績を有し、着任後も熱意をもってそれらを先導的に推進できる方。
 - (3) 心身ともに健康で、高等専門学校の本科および専攻科の教育・研究・学生指導(担任、クラブ顧問、寮生指導等を含む)・校務・地域貢献・国際交流に熱心に取り組む意欲のある方。
- 6. 着任予定日 令和8年4月1日
- 7. 任期 博士の学位を有する方は定めなし。着任後に博士の学位を取得見込みの場合、採用後3年間の任期付き採用とし、任期中に学位を取得した場合は、任期の定めのないものとします。
- 8. 提出書類 以下(1)、(2)及び(3)の「概要」については、本校トップページ > 採用情報 URL: https://www.nara-k.ac.jp/employ/ faculty/faculty.html からダウンロードできる様式を使用すること。
 - (1) 履歴書(氏名・現住所(連絡先)は、自筆で記入すること。)
 - (2) 教育・研究業績一覧

学術・教育論文、著書、学会口頭発表。企業経験者においては業務経歴、その他 受賞経歴、外部資金獲得実績等の追記も可(A4用紙1枚、書式自由)。国際会議 の場合は、プロシーディングの表紙など、開催の実態が分かる資料を添付のこと。

- (3) 主要著書・論文の別刷 3 編以内(各1部、コピー可)及び各々の概要
- (4) 着任後の高等専門学校における教育及び学生指導に対する抱負を記した文書 (A4 用紙 1 枚、1,500 字程度、書式自由)
- (5) 着任後の高等専門学校における研究に対する抱負と具体的な計画を記した文書 (A4 用紙 1 枚、1,500 字程度、書式自由)
- (6) 電子制御工学科のカリキュラムから、担当可能な科目名リストを作成した書類 (A4 用紙 1 枚、書式自由)

担当可能科目の教育実績がある場合は、そのことも明記して下さい。 当学科のシラバスは https://syllabus.kosen-k.go.jp で公開されています。

- (7) 推薦書1通(推薦書がない場合、あるいは学位取得見込みの場合は応募者に関して意見を求めることができる方の氏名、所属機関、電子メールを含む連絡先及び応募者との関係を記載のこと。)(A4 用紙、書式自由)
- ※ 提出頂いた書類等は原則お返ししませんが、返却を希望される場合は、宛名、送付先を明記した宅配便の着払用伝票を同封して下さい。
- ※ 後日、着任手続きのために、改めて電子ファイル形式での書類提出をお願いする ことがあります。
- 9. 応募締切

令和7年8月29日(金) 必着

10. 選考方法

- 第1次選考 書類審査
- 第2次選考 第1次選考合格者を対象に面接審査及び模擬授業 (令和7年9月中を予定)
- ※ 面接審査及び模擬授業に伴う旅費・宿泊費等は応募者の負担とします。
- ※ 本校では男女共同参画を推進しており、審査結果について同等と認められる場合 は女性応募者を優先します。
- 11. 書類提出先
- 〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地 奈良工業高等専門学校 総務課人事係

Tel: 0743-55-6014

- ※ 封筒に「電子制御工学科教員応募書類在中」と朱書きの上、特定記録で郵送願います。
- 12. その他 応募者の個人情報は、本校の教員を採用する目的のために利用するものであり、第三 者に提供または公表することはありません。
- 13. 問い合わせ先 奈良工業高等専門学校 電子制御工学科主任 太田 孝雄 Tel: 0743-55-6121、 E-mail: takota@ctrl.nara-k.ac.jp

以上

《奈良工業高等専門学校電子制御工学科 公募補足資料》

◆ 奈良高専の教員が携わる授業以外の職務概要

本校には本科(5年)と専攻科(2年)があります。高専はその教育目標や学生の年齢層(本科:15~20歳、専攻科:20~22歳)の幅広さなどから、大学や高等学校とは本質的に異なる点があり、教員は、教育、研究、学校運営、学生の生活指導など多様な業務を要求されます。以下では、奈良高専の教員の授業以外の職務についての認識を深めていただくために、主な職務の概要を記します。

① 学級担任

学級担任は、一学級 4 0 人程度の学生への勉学や生活指導など、学生生活全般にわたるきめ細かな指導を行います。例えば、ホームルームや教室清掃をはじめスポーツ大会や高専祭など各種行事での指導、学生の個人面談や保護者との懇談なども行います。

② 学校運営のための各種委員会

教務委員会、学生委員会、寮務委員会をはじめ各種の委員会等があり、基本的に教員は委員として学校運営 に参加します。学級担任との兼務あるいは複数の委員会に所属する場合もあります。

③ 研究

高専の教員には、先端の技術を教授するために研究に対する意欲的な姿勢と研究成果を教育や地域社会への 貢献につなげることが期待されています。また、地域産業界などとの産学連携にも積極的に関わっていただ くことが重要です。

④ クラブ顧問

ほぼすべての教員がクラブ顧問としての日常的な課外活動指導をはじめ、各種コンテストまたは高専体育大会 (地区大会・全国大会)の運営や各種大会および練習試合の引率、合宿時の指導などを行っています。

⑤ 学生寮の宿直

原則として全教員が交代で学生寮の宿直を行い、巡回・点呼、緊急時の対応などにあたっています。

以上